



第57号
 新城市民病院総務課
 新城市字北畑32-1
 Tel 0536-23-7852
 Fax 0536-22-2850

医師 & 看護師体験

8月に、市内の中学・高校から20名の生徒さんが参加し、医師や看護師の職業体験を行いました。医師体験では総合診療科で職員を患者に見立て、聴診器を使った診察体験や救急室、手術室、病棟で回診の見学、手洗い実習などを行いました。看護師体験では診療の補助や入院患者さんの清拭、トイレの案内など、実際に患者さんと接しました。



看護師体験（手術室）

また、リハビリ課や検査課、放射線課の職員から仕事の話を聞き、実際に行っている様子を見学しました。



医師体験（総合診療科）

生徒さんから「肉体労働も多く大変だった」、「患者さんから、ありがとうございますわけてやりがいを感じた」などの感想をもらいました。仕事の厳しさややりがいを実感しているようでした。



職場体験後のアンケートでは、参加した多くの生徒が看護師になりたい、将来を考えるために役立ったと回答されました。

参加した生徒さんの中から、医師・看護師を目指し、将来、当院の職員となって活躍してくれることを期待しています。

網戸清掃を行いました

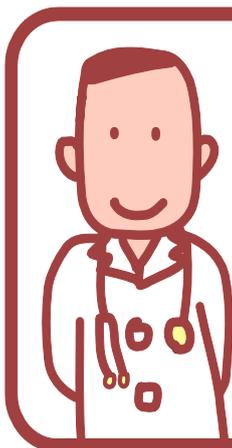
8月16日（金）、病棟の網戸とベランダ掃除を行いました。

網戸掃除は年1回、丸1日かけて行っています。

また、定期的に駐車場の草刈や毎月第3金曜日に20分程度、勤務前に敷地内のゴミ拾いなどを行っており、院内の美化に努めています。



内視鏡統合ビデオシステムを導入



メリット

- ・傷が小さく、術後の痕跡が目立ちにくい
- ・手術後の痛みが少ない
- ・術後の早期離床が可能
- ・手術後早くから食事が摂れる
- ・早期の社会復帰が可能

内視鏡統合ビデオシステムにより腹腔鏡下手術が可能となりました。これまでのお腹を大きく切り開く開腹手術とは違い、腹腔鏡下手術は腹部3箇所を1~2cm切り、あけた部分に腹腔鏡を入れて手術を行います。

しかし病気の状態や既往歴によっては対象とならない場合もあります。



東日本大震災の影響で電力不足が懸念され、企業などでは15%の節電が求められています。病院は対象外

となっていますが、当院で少しでも節電できればと思い、院内省エネ委員会が正面玄関左に緑のカーテンを設置しました。

緑のカーテンとは、つる性の植物が窓を覆う自然のカーテンのことです。太陽光の遮断や植物の葉から蒸散することで、建物の温度上昇を抑制する効果があります。また、大気中の二酸化炭素を吸収する役割も果たしています。

緑のカーテンは院内からも見ることで、外から見るのとは違った景色を見ることが出来ます。



院内から見た緑のカーテン

ご意見ありがとうございます

当院で設置しているご意見箱に寄せられたご意見の一部を紹介し、回答させていただきます。

ご意見

久しぶりに市民病院を利用受診させて頂きました。

看護婦さんのサービスの向上、院内の美化等、大きな変わりに驚きました。

回答

ご意見ありがとうございます。

今後も、期待に応えられるよう職員一同、患者さんへの接遇や対応に一層配慮するとともに、院内の環境整備に努めます。

ご意見

(1)「病院だより」について

私は患者のアンケート調査があるまでは「病院だより」があることを知りませんでした。「病院だより」は病院側の誠意が伺えます。

提案ですが、もう一步進んで、お手数でも発行されたら中日新聞社通信局、東愛知

新聞へ届けられたら如何でしょうか。「ちょっとイイ話」などは、記事が無いときは拝借して記事にしてみられれば、病院側の誠意がPRされるのではないのでしょうか。

(2)「意見投票箱」について

もっと目立つ所に置いて、用紙、ボールペンも備え、本当に意見を求める姿勢を示す必要があると思います。創意工夫をお願いします。

回答

ご意見ありがとうございます。

「病院だより」は、病院の状況、病気に関する情報を提供させていただき、より理解を深めていただくため、毎月発行しています。その趣旨からもご提案いただいた新聞社等への情報提供は非常にありがたいご意見ではあります。広告規制等により難しい状況です。すぐに実現することはできませんが、多くの方に見ていただきたいというお気持ちは病院も同じです。時間はかかるかもしれませんが、ご期待に沿えるよう努力してまいります。

「ご意見箱」につきましては、張り紙を大きくし目立つようにしました。また、設置場所は、より目に付きやすい場所を検討し、変更します。